

山林の状況	自然林 58 %
山の手入れはできるか	できる 29 %

山林作業ができないのは何が障害となっているか

物理的に困難	労力的に困難	技術的に困難
林道がない。 荒れていて通れない。 山が荒廃している。長年放置。 売れる木がない。 境界・山の場所が判らない。 急峻地形	高齢である。体力がない。 後継者がいない。 時間がない。 不在地主	経験がない。技術がない。 管理手法が判らない。 熊が出て山に入れない。 収益にならない。

山を放置しておいていいのか

どうにかしたい	42%
仕方ない	33%
その他無回答	

組合に望むことは（件数が多い事項）

間伐等作業をしてもらいたい	指導をしてもらいたい
<ul style="list-style-type: none"> <li>山の管理を任せたい、売却したい</li> <li>里山環境整備、下草刈り</li> <li>分収契約をしたい、計画的管理</li> <li>作業道の整備補修、搬出用道開設</li> <li>材として販売したい。杉の販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術や情報提供</li> <li>場所・境界の明確化</li> <li>森林経営計画推進、近隣森林集約</li> <li>山の価値や整備手法のアドバイス</li> </ul>

木材以外に収入が考えられる資源は、（直売所や通販含む）

山菜類 沢わさび	工芸品	薪、木片、竹材、きのこ原木
巨木群、沢、湧水、天然ガス	キハダ・朴木の皮	種苗

新しい発想の事業提案は

薪炭、きのこ、木製品の販売や体験、山菜など山の恵の販売 都会人を巻き込んだ森林整備、体験学習 健康づくりの場、散策、林道活用の自転車やスノーシュー 庭木、造園関係の拡大 バイオマス発電 漁協や農協との協調、国営公園と連携 （養蜂業なのでコラボできるかも）	草刈機、チェーンソーの教室 ツリーハウスキャンプ場、体験施設、 レクリエーションの場、山菜農園等観光地化、山桜植林 大北の里山モデル 薬草、山草の栽培と販売、種苗、苔の販売
---	--